

新聞掲載

南海日日新聞 R4.12.18



大谷イデウイは、大谷イデウイ

学校の良いところ

東城中1年・神 幸太郎

私の学校では、いろいろな文化やいいところがたくさんあります。その中で二つ紹介します。

一つめは、東城チンタラ節です。私が小学校1年生の時から歌っているので、6年以上の歴史があります。そして、東城中学校の伝統になっています。

二つめは、みんなの仲がとて良いことです。東城小中学校は、児童生徒数が少ないです。でも、一人一人が仲が良く、みんなで一緒に行う活動がたくさんあります。だから、とても楽しい学校生活を送れます。

これからも、今まで引き継いできた伝統の東城チンタラ節を後輩たちに引き継いだり、小学校1年生から中学校3年生まで仲良くしたりすることができるようになりたいです。



大谷イデウイは、大谷イデウイ

わたしの奄美のおぼん

東城小5年・師玉 心絆

「お帰るなさい」

今年もまた、ちようちんやお花を持って、お墓に、ご先祖様を迎えに行きました。

毎年、おぼんになると、いろいろな場所から、た

くさんの親せきが住用の祖母の家に集まって、とてもにぎやかです。朝から夕方まで、おみそ汁を作ったり、野菜の煮物を作ったり、仏さんにお供えしたりするのは、とても大変だと思い、今年はお手伝いをするにしました。

わたしが作ったおぼんを、「みんなが、「おいしい。ありがと」と言って食べてくれたので、とてもうれしかったです。

送りほんの日、夕方になつて、みんなでおぼんを持ってはおはかに行きました。一人ずつ線香を持ち、手を合わせていきました。

「また、来年お迎えに来るからね」

そう思いながら、おがみました。今年のおぼんも、たくさんの方の笑顔を見ることができました。